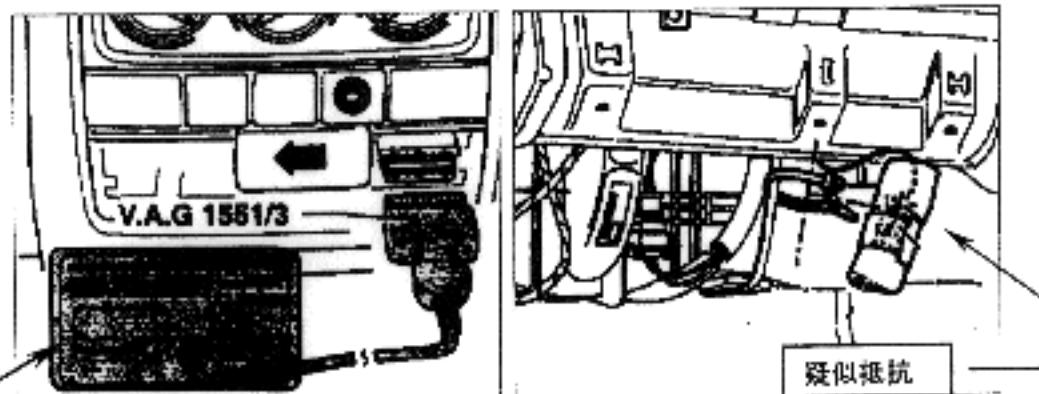
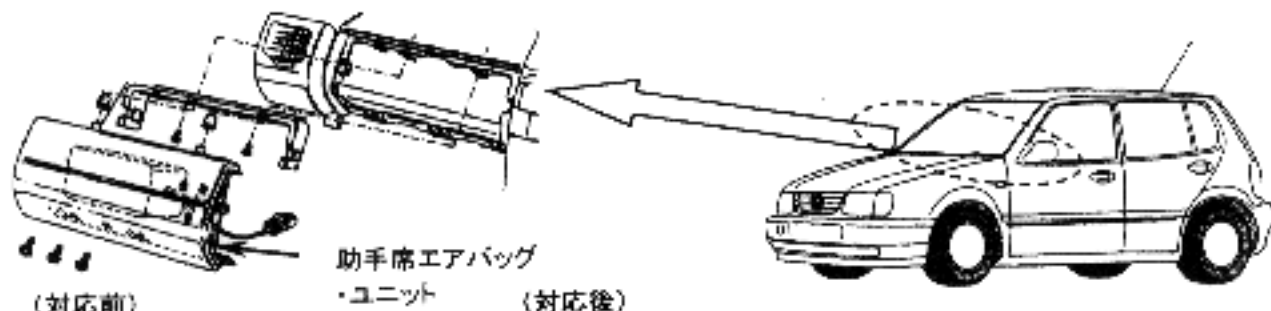


改善箇所説明図



故障診断装置(VAG1551)

1) 故障診断装置(VAG1551)によるソフトウェア上での機能停止

1)に追加し、助手席エアバッグに繋がる配線のコネクタを外して完全にその機能を停止させ、更に疑似抵抗追加により、より確実な機能停止を実施

不具合状態にあると認める構造、布置又は性能の状況及びその原因

使用者の要望により助手席エアバッグの展開機能をソフトウェア上で停止させた車両において、衝突事故の発生状況によってはソフトウェアのみでは停止できない可能性があるため、最悪の場合、当該エアバッグが誤展開してしまうおそれがある。

改善対策の内容

該当する車両について、助手席エアバッグの作動用配線のコネクタを外すとともに車両配線側に疑似抵抗を追加する。なお、当該助手席エアバッグの展開機能を復元する要望がある場合には復元する。

作業終了の識別

助手席エアバッグ部のボディー側下部に黄色又は白色の識別マークを塗布する。

☐は交換部品。